

無事故、豊漁を願って
たくさんの大漁旗がはためいた
「船霊祭」

2月10日、八森・岩館両漁港では、毎年恒例となった船霊祭が行われ、関係者が神事に参列したほか、両漁港ではたくさんの大漁旗が色鮮やかにはためきました。

この日、秋田県漁業協同組合北部総括支所では祈願祭が行われ、船主や乗組員らが出席。神前に玉ぐしを奉納して海の恵みに感謝するとともに、豊漁や操業中の無事故を祈願しました。

今年も事故がなく、豊漁の1年になるというですね。



色とりどりの大漁旗を掲げ無事故・大漁を祈願

韓国の教師と英語で交流
八森中で国際文化交流講座



楽しそうに交流していました

12月15日、韓国釜山市の小中学校教師4人が八森中学校を訪れ、生徒らと交流を行いました。これは県教育委員会の韓国釜山市教育交流事業として行われたものです。

釜山市から派遣された小中学校教師4人は、同中1年生の英語の授業に参加。4グループに分かれて、お互い英語で自己紹介をしました。慣れない英語でのコミュニケーションでしたが、身振り手振りでお互いの文化を伝えていました。生徒が「なまはげ」の写真を見せて「Do you know ナマハゲ?」と聞くと、「ヴォー ヴォー」と釜山市の教師がものまねをする場面もあり、生徒らは交流を楽しんでいました。

男女共同参画社会を目指し
基礎講座が開催されました

2月16日、フアガスで男女共同参画社会づくり基礎講座が開催されました。

この講座は、講演や意見交換を通じて、男女共同参画社会に理解を深めようと、県北部男女共同参画センターの主催で行われ、町民ら約50名が参加しました。

はじめに、青森県立保健大学の佐藤恵子准教授が「男女が共に幸せに生きるために」と題して講演を行い、法律や建前だけでなく、社会全体の意識が変化しなければ格差はなくなるという呼びかけをしました。

その後、参加者は4グループに分かれて意見交換を行い、男女共同参画について理解を深めました。



活発な意見が出されました

白熱した試合に心地よい汗
好プレーが続出した
「第2回全町卓球大会」



白熱したラリーが展開

八峰町卓球協会主催の第2回全町卓球大会が2月24日、八森中学校体育館で行われ、町内外から約50人が参加しました。

大会は1部から3部に分かれ、個人戦や団体戦、ダブルスが行われました。どの試合も白熱したラリーが展開されました。

大会の結果は次のとおりです。

- 1部 団体 優勝 サンタランド
- シングルス優勝 高橋 恭平
- 2部 団体 優勝 ポストンクラブ
- シングルス優勝 大高 昇
- ダブルス優勝 大高喜代春 佐藤 栄美
- 3部 シングルス優勝 武田 寿

桃源郷で「光のページェント」!
手這坂 桃源郷冬まつり

3月2日、手這坂で桃源郷冬まつりが行われ、家族連れやアマチュアカメラマンがたくさん訪れました。この祭りは、雪深い手這坂集落で、たくさんの方に冬を満喫してもらおうと、手這坂研究会のメンバーによって平成15年から毎年開催されているものです。この日は、午前中から、たくさんの方の会員やボランティアが集り、パケツやスコップを使って雪の灯籠を約1600個作りました。



幻想的な世界が広がっていました

ボンポコ山雪灯り
館内は幻想的な雰囲気

2月23日、ボンポコ山公園をロウソクの明かりで照らすと、「ボンポコ山雪灯り」が開催されました。

この日は、風が強かったため屋外に飾ることは出来ませんでした。参加者たちはホールや階段などにたくさんキャンダルを設置しました。

そして、ロウソクに火を灯すと、館内はユラユラとしたやさしい光に つつまれて、幻想的な雰囲気を作り出していました。

ボンポコ山では、たくさんの方の交流の場にもなると、特製バスタバやビザづくりの体験教室など多彩な催し物を開催しています。7頁の広告でお知らせしていますのでお気軽に遊びに来てください。



ろうそくの灯りにつまれた館内

桃の節句を楽しんだ
子ども園でひな祭り



「すまし顔」でパシャ!

3月3日、岩館こども園でひな祭りが行われました。

ひな祭りの歌を歌ったあと、園児たちはお内裏様やお雛様の格好に着替え、ひな壇の前で2人ずつ記念撮影しました。普段は元気いっぱい走り回る園児たちですが、このときばかりは、「すまし顔」でかわいらしい姿でした。

また、お待ちかねのおやつでは、雛人形が乗ったかわいらしいケーキを美味しく食べて桃の節句を楽しんでいました。

体験型観光の活性化へ
町グリーンツーリズム
協議会発足



グリーンツーリズムの推進に向けて

2月14日、八峰町グリーンツーリズム協議会（富士正信会長）が発足しました。町では、農山漁村での生活や文化や自然、そこに住む人々との交流を楽しむ体験型観光「グリーンツーリズム」を実践していかうと、協議会への参加を呼びかけ、17団体・個人が参加しました。

この日は、「グリーンツーリズムとは何か」と題して勉強会を行ったほか、既に活動している本館グリーンツーリズム協議会や岩館ブルーーツーリズム協議会の代表などがこれまでの体験談を紹介しました。

これからは、同協議会のネットワークでグリーンツーリズムの推進が期待されます。